

平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	総務部行政管理課	直通電話	72-3151	事業コード	701060115	課内	14	作成日	平成15年8月5日
		担当者	寺内 完		担当課長	細川 修次		担当部長	白井 俊

1 事業のアウトライン

1) 事業名	職員福利厚生会交付金	開始年度	S61	終了年度	未定								
		最近の事業内容見直し年度											
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>7010601</td> <td>その他/その他</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	7010601	その他/その他				
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
7010601	その他/その他												
3) 個別計画での位置付け													

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	職員とその家族の福利厚生への向上
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	職員が希望する各種の給付事業を受けることができるようにする。 文化・体育事業に職員が参加し、親睦が図れるようにする。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	<p>1 職員及びその家族に対して、石狩市職員福利厚生会が行う次のような事業に対して交付金を交付する。</p> <p>(1) 給付事業の実施 慶弔費・・・結婚祝金・入学祝金・出産祝金・銀婚祝金等の給付金の交付 助成費・・・旅行助成券、文化・スポーツ鑑賞助成、人間ドック助成</p> <p>(2) 文化・体育事業の実施 ゴルフ大会・ビール祭り・収穫祭・ボウリング大会・スキーツアー等の実施</p>
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	特になし
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	北海道内の他市においても、福利厚生会組織の設立及び類似する各種の事業を行っている。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	特になし
7) 評価中間公表への市民意見	交付金が職員全体に還元され、無駄な支出がない内容であれば、それで充分ではないか。総合評価は「D」ではなくせめて「C」でも良いのではないか。

3 事業に投入した行政資源

項 目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	8,895	9,619	10,252	/	石狩市福利厚生会交付金	10,252	
2) その他の間接経費(千円)							
3) 従事正職員の人件費(千円)	658	664	659				
総事業費(1~3の合計;千円)	9,553	10,283	10,911			H14 主な特定財源の内訳	金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)	9,553	10,283	10,911				
市民一人当たり一般財源使用額(円)	173	185	195				
事務に従事した正職員のべ人数	0.08人	0.08人	0.08人				

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	
給付事業(助成費)の種類(数)	目標値	5	5	5	/	目標値は年度当初の計画事業数
	実績値	5	5	5		
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
文化・体育事業の開催回数(回)	目標値	8	9	8	/	目標値は年度当初の計画事業数
	実績値	8	9	8		
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	目標値				/	
	実績値					
	達成率					

5 事業の成果

事業名：職員福利厚生会交付金

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
給付事業受給者数(人)	目標値	1,262	1,415	1,528	1,557	目標値は前年度の実績数	事業実績報告書
	実績値	1,415	1,528	1,557	目標レベル		
	達成率	112.1%	108.0%	101.9%			
	最終目標	年度に					
文化・体育事業参加者数(人)	目標値	820	686	743	692	目標値は前年度の実績数	事業実績報告書
	実績値	686	743	692	目標レベル		
	達成率	83.7%	108.3%	93.1%			
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	文化・体育事業における各事業の参加人員は、その事業の種類によって参加率に差があるものの、当初計画している事業について、給付事業、文化・体育事業とともに全て実施しており概ね良好である。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	給付事業については、各種給付を職員の申請に基づき、滞りなく給付しており、職員及びその家族の祝事、弔慰について、職員と市の志しを十分反映した事業として、有効かつ必要とされるものである。 文化・体育事業については、市職員相互の親睦にとどまらず、道内他市の職員との交流など広範囲な親睦が図られており、本事業についても有効かつ必要な事業である。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	労働安全衛生法第3条には、快適な職場環境の実現等の事業者の責務が規定されており、本事業に市が関与することは極めて妥当である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	現事業内容が、全職員のニーズを的確に把握しているかどうかについて、また、参加者の少ない事業の慣例的な実施、文化・体育事業における参加職員への全額助成については、その妥当性に一部疑問がある。				

7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	D	[最終評価]	D (前年度)
	職員の親睦福祉向上を図る上から必要な事業であり、総合的には良好と判断するが、交付金の積算根拠などを明確にする必要がある。		課長評価を了承する。	

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	事業内容及び職員福利厚生会に交付する交付金額の妥当性については、精査する必要がある。
最終評価	平成16年度において交付金額等の精査を行った。以降においては、市民意見にもある福利厚生の趣旨を考慮して事業内容等を評価する。

9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向	*	
	統合 休・廃止		
上についての説明	交付金の交付基準の明確化、会費の見直し等の検討が必要である。		

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 総務部行政管理課

事業名： 職員福利厚生会交付金

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	職員福利厚生会交付金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	石狩市職員福利厚生会 理事長 白井 俊 会員(460名) + 事務局(事務局長1名、職員3名)
活動(事業)目的	相互扶助の精神に基づいて会員の親睦福祉を図り、福利厚生及び教養文化に関する事業を行うことを目的とする。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	事務費	5,135	5,135	8,559	8,559	8,553	8,553	8,936	8,936
	給付事業費	9,144	9,144	9,565	9,565	8,030	8,030	11,674	11,674
	文化事業費	605	605	5,029	5,029	797	797	7,031	7,031
	体育事業費	4,688	4,688	1,849	1,849	3,812	3,812	1,861	1,861
	繰出金	2,595	2,595	2,414	2,414	2,604	2,604	2,501	2,501
	その他(次年度への繰越金等)	6,615	0	6,276	0	8,886	0	1,740	0
歳出合計		28,782	22,167	33,692	27,416	32,682	23,796	33,743	32,003
歳入決算 (予算)状況	職員福利厚生会交付金	8,895	30.9%	9,619	28.5%	10,252	31.4%	9,672	28.7%
	会費	13,199	市の補助負担金への依存度	13,247	市の補助負担金への依存度	13,508	市の補助負担金への依存度	11,017	市の補助負担金への依存度
	その他(雑収入・前年度からの繰越等)	6,688		10,826		8,922		13,054	
						0			
歳入合計		28,782		33,692		32,682		33,743	
補助・負担対象経費の内容	総事業費から自己負担額(会費及び各事業ごとの負担金等)を控除した残りの額								
補助・負担金額の算定方法	事務局員の人件費、基本交付金(定額)その他の経費								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
給付事業受給者数(人)(再掲)	1,415	1,528	1,557	1,557
文化事業参加者数(人)(再掲)	196	170	241	241
体育事業参加者数(人)(再掲)	490	573	451	451
平成14年度活動(事業)実績	旅行、文化・スポーツ鑑賞、人間ドック助成 ゴルフ大会、ボウリング大会、スキーツアー等の実施 結婚、入学等の祝い金の交付			

4 特記事項

--